

第 3 4 号

令和元年10月13日

山水会

発行

北海道山水会

(北海道公立学校

事務職員協会OB会)



会長挨拶

会長 田村 裕 明

昨年度の総会において、会長の職を仰せつかり、この度2年目を迎えることとなりました。昨年1年は、皆様のご理解・ご支援をいただきながら何とか無事に職を果たすことが出来ました。

今、会長としての挨拶を起稿するにあたり、ここ数年の会報をパソコンのデータから出して読んで見ますと、異常気象による災害や

東京オリンピック、北朝鮮のミサイルなどについて触れておりました。

今年も、異常気象なのか、全国各地で真夏日の増加、そして自然災害の発生などが連日ニュースで報じられております。特に、千葉県の台風による停電では、胆振東部地震の際に経験した闇を思い出しましたが、それをはるかに超える日数の経過になっております。

あの、1～3日間ですえ大変だったのに、最終的に復旧は9月27日になるとか報道されております。改めて、現地の方々の苦労は幾何のものかと思えます。

今、自然災害について触れましたが、最近よく言われるAI(人工知能)を使用すれば、いろいろな自然災害の予測が可能ではないかと思ってしまう。過去の実態をデータとして蓄積して、あらゆる予見データを入力して結果を予測させ、更に新たな実績を与えることにより、AI自体が学習をして精度の高い結果を導き出すとか言います。その一例が、将棋や囲碁の世界での対局結果に現れているのではと思います。

このAIのことを考えると、ちょっと気になるのが、東京地裁の裁判で出た東日本大震災での東京電力福島原発の放射能被害に対し、東京電力経営陣の責任についての無罪判決です。判決の中や弁護団では、発電所は地震では損壊に到らなかったが、想定外の規模の津波により破壊され放射能漏れを起したとしている。

一説によると科学者達の中には、この地方における大地震の際には15mクラスの津波を予測し、東北地方では小高い丘に、津波がここまで来たとの石碑があるという。AIに、これらのデータを与えたら、どんな結果を予測したのかと思ってしまう。また、この津波の大きさを想定外というが、もし、AIでの予測が15mという津波だったら東京電力経営陣は想定内ということで、事前に何等かの対応措置を講じたのだろうか。

一時、流行した言葉に「記憶にございません。」というのがあります。今、退職後に年金生活をして思うのですが、当初、年金一本化による現制度になった時に政府は、今回の改正により今後100年間、年金制度は大丈夫であると言っている。しかし、報道などでは、退職時に、預貯金が2千万～3千万円なければ、年金だけでは暮らせないとわれだしています。100年も経たないうちに崩れる年金制度の中で、日本年金機構は資金運用で多額の損失を出し、全ては不況による株式や金利の低さのせいになっている。政府は今般のGDP成長率は、想定外であると言っている。

政府は都合の悪い事は、「想定外」で片づけ、年金生活者の追求を逃れ、そのうちに政権の交代などを繰り返すうちに、昔のように「記憶にございません。」となってしまうのだろうか。

最後になりますが、会員皆様のご健勝とご多幸を祈念し挨拶とさせていただきます。

総 会 報 告

令和元年度の総会は、9月7日(土)15時から来賓を含め35名の出席者のもと、ホテル札幌ガーデンパレスにおいて開催されました。

開会の言葉に続き、昨年度の総会以降に逝去された酒井千鶴子様、前会長である後藤隆男様、また、先に他界された先輩各位に黙祷で哀悼の意を捧げました。

続いて、総会次第により田村会長の挨拶があり、その後、田中副会長から今年の新入会員3名が紹介され、出席された大久保信之様、水本靖様のお二人から入会にあたっての挨拶をいただきました。

次に、本年めでたく卒寿・傘寿を迎えられた9名(卒寿1名、傘寿8名)が川口副会長より紹介され、出席された傘寿の大久保光昭様、塚田俊一様に記念品が贈呈されました。お二人からはそれぞれ謝辞をいただいております。欠席された方々には事務局から本人宛に記念品が送付されました。



受賞された皆様には、健康に留意され今後とも本会の発展のためにご指導いただきますようお願い申し上げます。(なお、後日、傘寿を迎えられた工藤敏様におかれましては、残念ながら本年7月に逝去されたとの報告をご家族からいただきました。ここに深く哀悼の意を表します。)

その後、議事に入り、議長に林博美様を選出し、事業報告、会計報告、監査報告について審議が行われ、全て満場一致で原案どおり承認されました。

議事は
議長の手

際よい進行により円滑かつ迅速に行われ、予定時間内に終了することができました。林博美様に改めてお礼申し上げます。

総会終了後は、来賓である教育二団体の北海道公立学校事務職員協会の田島会長様、北海道公立学校事務長会の坂井会長様から、各々の会の活動状況と課題について、配布資料を基に丁寧なご説明をいただきました。

道立学校を取り巻く厳しい状況、とりわけ人材育成の課題については、今年度の再任用事務長の発令が17名であったことなど、以前には考えられなかったことが現実となっていることに、改めて驚かされ、現職の皆様のご苦勞を認識する機会となりました。

懇親会は、出席者の中で長老である塚田俊一様の乾杯のご発声で祝宴が始まり、しばし歓談した後、恒例のビンゴゲーム、カラオケで盛り上がり、最後に出席者を代表して今年の新入会員である水本靖様の乾杯により懇親会の幕を閉じ、予定どおり総会及び懇親会の全日程を終了することができました。



パークゴルフ大会今年も天候に恵まれて終了

平成15年度より実施しているパークゴルフ大会も令和の時代に入り16回目の開催になりました。

今年も天候に恵まれて、暑くもなく寒くもなく風もあまりなく、プレー後にはそのまま屋外で焼肉でもやりたくなるような、すがすがしい6月9日でした。



近年は会場を新篠津温泉から長沼温泉へ、そして平成29年からは南幌温泉とその近くのパークゴルフ場での開催となっておりますが、ここ何年も雨に当たることなく実施できているのが何よりです。以前は、雨の日はボーリング大会に変更して、その後温泉に向かうという雨天実施の2本立ての計画も立ててきましたが近年は温泉からの送迎の融通も利かなくなって雨天時

は温泉に入ったあとは懇親会だけの計画しかできなくなっております。屋外での事業は何といっても天候次第です。また、実施時期も5月の最終週を基本に実施していましたが、2年前からは6月の2週目の日曜日を基本にして実施することにしました。5月の最終週は孫の運動会と



重なることへの配慮ですが、これが功を奏したこともなっています。

さて、今回のパークゴルフ大会の結果ですが、所司収世さんが大会3連覇中でしたが、この連覇を阻んで山本邦彦さんが個人優勝となりました。2位は中山豊さん、西村正直さん、そして連覇中だった所司収世さんの三人が同じスコアでした。また、団体優勝は山本邦彦さん、中山豊さん、俵谷隆さんのチームが獲得



しました。

来年の日程は今年と同じく6月第2日曜日で、次の日程等です。

日 程	2020年6月7日（日）
集合場所	新さっぽろ「区民センター前」午前9時30分
会 場	PGJ倶楽部 南幌コース 「南幌温泉」

年に一度ではありますが、春のさわやかな季節に仲間が集い、スポーツで汗を流し、お酒を酌み交わしながら交流することはボケ対策にもとても効果的なことです。

参加していないと億劫になる気持ちもわかりますが、適度な刺激を求めて次回のパークゴルフ大会も会員の皆様多数のご参加をいただきますようお願いいたします。



令和元年6月9日（日）

於：南幌温泉

祝 傘寿・卒寿おめでとうございます

卒寿 廉澤 茂雄 様
傘寿 肥田 誠一 様 牛尾 浩将 様 大久保光昭 様
塚田 俊一 様 簗島 利治 様 工藤 敏 様
大島 勝利 様 奥山 功 様

卒寿・傘寿の受賞のお礼が次のとおり届いておりますのでご紹介します。

廉 澤 茂 雄 様

この度は卒寿のお祝いをいただき、ありがとうございます。

いま振り返ってみますと、長いようで短かったような気もしています。

昭和30年（26歳）に高校事務職員に任用され、以後平成2年3月の定年退職まで高校（8校）に35年間お世話になりました。この間、趣味としていたヤマベ釣りやマージャンは異動の先々で多くの釣友、ジャン友に恵まれ楽しむことができました。

定年退職後、ヤマベ釣りは釣友も増え、多いときは1シーズン25回もの釣行に。最近は歳とともに回数は減り、因みに昨シーズンは3回でした。

マージャンは3つの会に所属。月4回（うち泊まり1回）を楽しんでいます。平成11年に始めたパークゴルフ、ボウリング、水中ウォーキングの軽スポーツは平成24年（満83歳）まで続けました。

いま健康でいられることに、丈夫な身体を与えてくれた両親をはじめご先祖に感謝。長い間お付き合いをいただいている多くの友に、ただただ感謝です。

肥 田 誠 一 様

「傘寿を迎えて」

この度は、傘寿のお祝いをいただき有り難うございました。

道立学校在職中は先輩、同僚、後輩の皆様に支えられて定年退職をすることが出来ました。退職後は、趣味のゴルフ、スキー、ウォーキングに励んでいましたが、75歳の時に緑内障になり、視野が狭くなりボールの行方が分からなくなり、ゴルフはあきらめました。スキーも今年の2月で終わりました。現在はウォーキングで毎日1～2時間ほど歩いています。

牛 尾 浩 将 様

この度は、傘寿のお祝いを戴き誠に有難く、心から厚く感謝とお礼を申し上げる次第です。退職後の月日の流れは早く、20年の歳月が過ぎようとしております。昭和34年2月1日から平成11年3月31日の定年までの9校の学校事務職員。この間、多くの先輩の方々や同僚からの御支援や御厚情を戴き今日があると思い、改めて感謝を申し上げます。

末尾になりましたが、山水会の益々の発展と会員皆様の御健勝を祈念申し上げます。

大 久 保 光 昭 様

「傘寿を迎えて」

生まれは、留萌管内の天塩町で街から10キロ離れた酪農家でした。当時、電気はなくランプ生活で、夜外出するときや牛の乳しぼり等仕事をするときはガス灯を利用していました。

小学校といえば複式学級で1年生から3年生までが1クラス60名でした。担任の先生と云えば定時制「夜間」高校に通っている生徒でした。農家では子供の教育は必要ないと高校すら親から反対されたが、なんとかお願いして畑仕事の手伝いをしながら天塩高校の定時制に進学させてもらいました。おかげさまで卒業することができ、公務員試験の受験をきっかけに就職したので皆さんの仲間入りすることができて現在あります。

今年80歳になり町内会の役員も引退し、平日は健康維持のためスポジムでヨガ・プールにて水中ウォーキング等を行ない、土・日は認知症の予防を兼ねて下手な囲碁をやっています。

以上 今後ともよろしくお願い致します。

塚 田 俊 一

「傘寿のお祝いのお礼」

この度は、傘寿の祝いを戴き感謝に堪えません。誠に有難うございました。

今まで、山水会の参加は数多くはありませんが、年のせいか、人恋しさか、近年続けて参加しています。

退職の時、大変お世話になった方々にお会いすることは、懐かしくまた、楽しい語らいのひと時を過ごさせていただき感謝の思いでいっぱいです。

本年も山水会に参加し、現職の事務職員協会の会長さんのお話に、緑の「事務提要」が今も追録加除されていると伺い、当時台本作りに携わった一人として感無量の思いでありました。

これからも、元気なうちとはと・・・考えています。

最後に、山水会の発展と会員の皆様のご健勝を祈念申し上げお礼に代えさせていただきます。

簗 島 利 治 様

「新鮮な食の大切さ」

この度は、傘寿のお祝い品をいただき、ありがとうございました。

5月に傘寿を迎え、菜園の傍らの林からは五月晴れの中、蝉しぐれが賑やかに祝ってくれました。

そんな中、5月下旬に突然両足首が腫れあがり、強い痛みが伴って歩けなくなり、介護タクシーで病院へ。歩けるようになるまで20日間程入院となりました。初めての長期入院となり、現在も炎症を抑える薬剤処方をしながら過しております。

30数年前に妻が肺がんに侵されて、札幌ガンセンターで余命6ヶ月と診断されたが「食べ物で病気を治す」病院に通院することになり、5年程で癌は完治しました。

そんな経験をもとに私も食の大切さを痛感してましたが、この炎症の原因は何か今後も食事の厳選に努めて生活しようと思っています。

末筆ですが、山水会の益々のご発展と皆様のご健勝を御祈念し、お礼とさせていただきます。

大 島 勝 利 様

「高齢者大学（遠軽町瞰望大学）3年生」

ただ家でじっとしていてもと通いだして3年目。現在96歳を筆頭に94歳、93歳が2名、そして80歳代の先輩達が大勢。その元気の良さに驚かされています。

週1の授業にクラブ活動、時に役員会や事業のための練習日が入れば週に3～4日の通学。結構多忙です。

昨年、92歳の同級生が突然亡くなりました。そのEさんは常々「ピンピンころり」を口にしていました。めずらしく体調を崩して入院され、退院したいと言われて家に帰ってきて日を置かない早朝、静かに息を引き取られていたとのことでした。

まさに有限実行。見事と言うほかありません。私もこうありたいと常々思っていますが、さて・・・。

相変わらず朝夕の愛犬との散歩に家庭菜園いじり。結構多忙に動き回って今のところ何とか元気になっています。

奥 山 功 様

「傘寿を迎えて」

この度は、傘寿のお祝いの記念品を戴き有り難うございました。

若いころには、思ってもみなかった80歳に到達しました。平穏な傘寿を迎えましたが、徐々に体力、気力も減退し考え方も柔軟性を欠くようになってきました。

かえりみれば、在職中、退職後も多くの先輩、同僚、後輩、地域の方々に多大なご支援やご厚情を戴きましたことが、今日に続いていることを改めて感謝申し上げます。

終わりに、会員の皆様のご健勝と山水会のご発展を祈念いたします。

山 水 会 の さ だ め

(目 的)

第 1 条 本会は、退職北海道公立学校事務職員が相集い、教育の今昔を語り、親睦を深めることを目的とする。

(会 員)

第 2 条 本会の会員は、前条の目的に賛同し、会費を納入した者をもって構成する。

(事 務 所)

第 3 条 本会の事務所は、会長の所在地におく。

(役員・任期)

第 4 条 本会役員は、次のとおりとする。

役員は総会において選出され、その任期は2年とする。

(1)相談役 若干名 (2)会長 (3)副会長 2名 (4)幹事 若干名 (含む幹事長)
(5)監事 2名

2 会長は、幹事の中から幹事長を指名する。

(職 務)

第 5 条 役員の職務は、次のとおりとする。

(1) 相談役は、役員会の相談に応ずる。
(2) 会長は、会務を統括する。
(3) 副会長は、会長事故あるとき職務を代行する。
(4) 幹事長は、会長の命により会務の連絡調整を行う。
(5) 幹事は、会長の命により会務を行う。
(6) 監事は、会の会計監査を行う。

(総会・役員会)

第 6 条 総会は年1回これを開き、役員会は必要に応じ会長が、これを召集する。

(慶 弔)

第 7 条 本会の慶弔に関することについては、役員会において決める。

(会費・年度)

第 8 条 本会の経費は、会費及び寄付金によるものとする。

2 会費は年額 2,000円とする。

3 会計年度は、9月1日から翌年8月31日までとする。

(附 則)

- 1 この定めは、昭和42年4月よりこれを実施する。
- 2 この定めは、昭和48年9月より改正する。
- 3 この定めは、昭和52年9月より改正する。
- 4 この定めは、昭和57年10月より改正する。
- 5 この定めは、平成9年9月より改正する。
- 6 この定めは、平成23年9月より改正する。

お 知 ら せ

会員の皆様の健康増進と地域会員相互の親睦・親交を深めるため、本会では助成金を出しております。

次のような条件が整えば助成金をお届けしますので、是非これを活用して地域仲間の活性化を図ってください。

記

- 1 パークゴルフ etc
- 2 参加人数 ○○人（会員10人以上を含む、参加者名簿添付）
- 3 開催日 令和 年 月 日
- 4 地区区分 道南（函館市、近隣）、道北（旭川市、近隣）、道東（帯広市、近隣）
- 5 助成金 5,000円
- 6 送金方法 銀行振込（銀行名、口座名義人、口座番号）

来年の総会は、9月5日（土）15時からです。

会 場 「ホテル札幌ガーデンパレス」

札幌市中央区北1条西6丁目 Tel 011-261-5311

たくさんの会員の参加をお待ちしています！

【編集後記】

「山水会会報第34号」をお届けします。

胆振東部地震から1年が経ちました。まだ復興の途上ですが、被災された方々には改めてお見舞い申し上げます。今年は元号が令和に変わり、高揚感も感じられました。また、北海道でも猛暑日が続き、熱中症に見舞われた方もでした。これからは紅葉の季節、そして冬に突入していきます。会員の皆様におかれましては、風邪など召さぬよう、くれぐれも健康に留意され、楽しく充実した毎日を過ごされるよう祈念申し上げます。

なお、本会についてのご意見、ご要望がありましたら、下記役員まで連絡願います。

（連絡先）

・庶務関係 幹事長 佐々木 修

・会計関係 幹事 鶴田 靖子



令和元年 9月7日 令和元年度 北海道山水会総会 ホテル札幌ガーデンパレス